

テーマ

## 「耕作放棄地解消の取組」

海士町農業委員会

### 活動内容

海士町は、高齢化による労働力不足によって、耕作条件の悪い農地から順次耕作放棄されてきています。その状況は、雑草の繁茂に加え、一部樹木の侵入もみられ、人力、農業用機械による作業のほか、バックホウやチェーンソーを用いた作業も必要となっています。それらの農地を現在11名いる農業委員が住んでいる地区を中心に農地パトロールを実施し、発見した箇所については耕作放棄地再生利用緊急対策交付金の利用により解消しています。

解消後については、町の産業振興の中心となっている企業参入の畜産農家が飼料作物を耕作を行ったり、農事組合法人がそば等を転作することで積極的に耕作を行っています。



### 取り組み成果

19年度より事業を活用し約2.7haの耕作放棄地の解消につなげることができた。今後も農業委員の農地パトロールを実施し、新たな耕作放棄地の発生を防いでいく。

### 会長コメント

農業委員会に於いては、耕作放棄地解消が重要案件の一つと認識し、積極的に協議活動を行っており、整備後の農地は利用権設定などで担い手へ積極的に集約している。